



かがみっ子

① かがえる子

② がんばる子

③ とめあう子



R7 10月7日 No.13

文責_ 校長 益田 宏

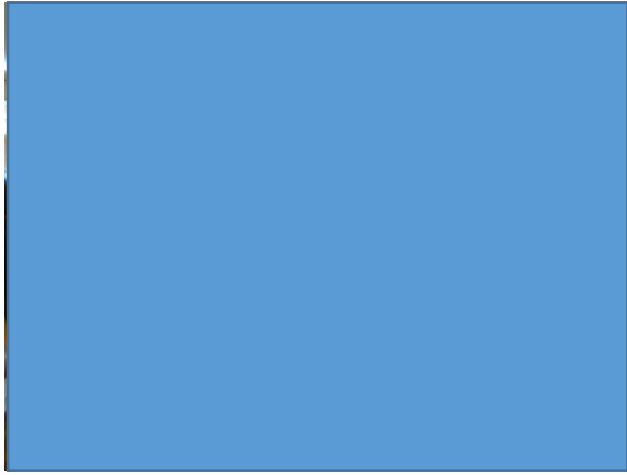
応援も「正々堂々全力でがんばろう（スローガン）」

9月30日（火）、赤組・青組・黄組・緑組・桃組の各団で集合し、応援団結団式を行いました。昨年は雨のため、校舎内での結団式でしたが、今年は気持ちのよい秋晴れの中、全団運動場に集まりました。式では、5・6年生の応援リーダーから団員に向けて話があり、『このような応援をしたい』という熱い想いを伝えました。どの団も応援リーダーの話をしっかりと聞き、気合の入った返事ができていました。今週から、応援リーダーだけではなく6年生全員で手分けをして各教室に向き、振りや歌を教えています。本番では各団が気持ちを1つにして躍動する姿を見ていただけたと思います。

みんなで力を合わせて！

9月25・26日、5年生が、波戸岬少年自然の家で野外体験活動を行いました。自分たちで決めた活動のめあて『自分たちで正しい判断をし、男女関係ない、楽しい野外体験活動にしよう』の元、様々な活動に臨みました。1日目、アウトドアビンゴを行った後、カッターボート活動を行いました。今年は風が緩やかで波もほとんどなく、オールの扱いに慣れてくるとスムーズにボートを操作することができるようになりました。みんなで声を合わせて漕がないとボートが進まないことから、力を合わせることの大切さを味わうことができたと思います。夜のキャンドルの集いでは、各班から楽しい出し物の発表があり、みんなで会を盛り上げました。2日目は、オリエンテーリングを行いました。暑い中、仲間と協力してチェックポイントを探していました。2日間の体験を通して、めあてに掲げたことが実践でき、学びの多い体験活動となりました。

筆談・要約筆記講座



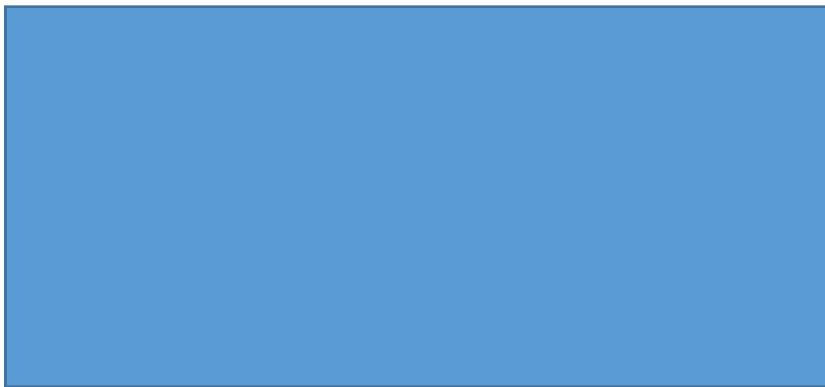
9月26日（金）、唐津市コミュニケーション支援センターから4名の方にお越しいただき、4年生が筆談・要約筆記について学びました。要約筆記とは、会議や講演会などで話されている内容を、その場で聞き取り、重要な点を要約して文字にして伝える情報保障手段ですが、今回は、簡単な筆談を体験し、誰にでもできるものだということを教えていただきました。「大人になってから耳が不自由になった人は、手話を覚えるのが大変なので、筆談や要約筆記が役に立つことがわかった」「補聴器をつけていてもスムーズに会話できるのではなく、周りの音が聞こえすぎて困ることがあることがわかった」など障がいをもった方の苦労や手話ができなくてもコミュニケーションがとれることを知ることができました。

ご協力ありがとうございました



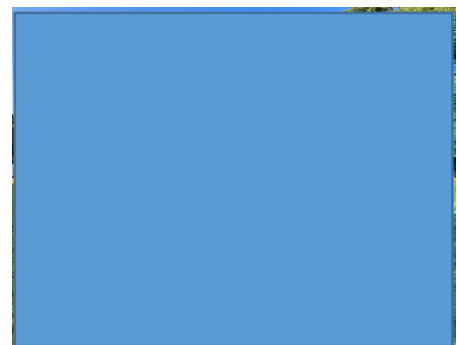
10月2日（金）、5年生が稲刈りを行いました。田植え同様、今回も初めて稲刈りを経験する児童がほとんどでしたが、すぐに慣れて鎌を使いこなしていました。刈り取った稲は、コンバインで脱穀しました。これから精米をして、お世話になった方々にお米をお渡しする計画を立てます。6月に田植えをしてから、夏場の草刈りなど田の管理等にこれまでたくさんの皆様にお世話になりました。田を貸していただいた森尾様、これまで稲の管理や子供達への指導をしていただいた石崎様、JAの坂本様、ご多用の中、毎回お手伝いをしていただいた親児の会、学級委員、保護者の皆様ありがとうございました。

「今年は鏡くんちに参加したいです」



10月6日（月）、3年生が、鏡くんち本番のために飾り付けられた山笠を見せていただきました。これまで、北村様から鏡くんちについてたくさんのことを教えていただきました。北村様が、子供達に「これまで山笠をひいたことがない人で、ひいてみたいと思った人？」「今年は鏡くんちを見に行こうと思っている人？」と質問され、たくさんの子供達が手を挙げていました。歴史や鏡くんちに関わる人達の思いを知って、子供達の気持ちも鏡くんちに向けて高まっているようです。

除草作業ありがとうございました



10月5日（日）、徒競走大会、運動会の臨時駐車場として鏡神社様からお借りしている広場の除草作業を行いました。執行部の皆様、暑い中、休日の早朝から作業を行っていただきありがとうございました。